入

例

ボランティア活動実施報告書(ボランティア・ポイント制度)

活動後2週間程度を目途に、各0教学課に提出してください。

令和 6年 8月 25日 ▲

県立広島大学長 様

学部学科(専攻):

 地域創生学部
 地域創生学科

 氏名:
 (個人・代表)

 県広花子
 原本

電話:082-×××-×××

E-Mail: q000000ed@pu-hiroshima.ac.jp

ボランティア活動を行ったので、次のとおりボランティア・ポイント制度に申請します。

		活動時間と活動内容の分かる証明が必要です。ボランティア参				
活動名	○○川清掃ボランティア	加証明や,実施報告の広報資料等がなければ,主催者に活動証 明を発行してもらってください。				
日時	2017年8月19日(土) 12:00~17:30,8月20日(日)12:00~17:00					
活動期間	□ 半日(4時間まで) , □ 1日間 , ☑ 2日間以上(5名中1名は1日間)					
場所	○○川周辺 (広島市△区△△△1丁目)					
活動概要	・8月19日(土) 12:00~17:30 (5時間30分) 参加者5名(別紙名簿参照) ○○川に入り、引っかかっているビニールごみや沈没したごみ等を回収した。 ・8月20日(日) 12:00~17:00 (5時間) 参加者4名(別紙名簿参照) ○○川周辺の土手や草むらで、ごみの回収を行った。 概酬技給または経費が助成される活動は対象外です。					
活動を通 して得ら れたこと	8月19~20日の二日間、地域の方々と協力して清掃に取り組んだ。年齢や所属がバラバラな集団の中での活動は、私にとって初めての経験だった。それぞれが共通の目的に向かって創意工夫をすることで、どんどん作業の効率が上がっていき、この活動を通して、目的意識共有の重要性に気付くことができた。また、主催者から川遊びの楽しみ方や、意外な危険についての説明もあり、見識を広めることができた。今後、レクリエーションに関するボランティア活動への応募も予定しているため、参加の際は、今回教わったことを活かそうと考えている。					
安全対策	□ボランティア活動保険に加入した。(保険和日子の他((※該当するもの全てにチェックをしてください。) 重類:)				

- ※活動状況の分かる資料又は主催者が発行する「ボランティア活動証明」等を添付してください。
- ※報告者1名だけが活動に参加した場合は、氏名欄の「個人」に丸をつけてください。
- ※複数名の本学生が参加した場合は、氏名欄の「代表」に丸をつけ、別紙参加者名簿を添付してください。

【事務局記入】

受 付 (キャンパス教学課)	審査(総合教育センター)	ポイント付与(キャンパス教学課)
日付:	日付:	(ポイントカードと同じスタンプ押印(日付入り))
 担当者 :	 審査結果:	